



2026年3月期 決算短信〔IFRS〕(連結)

2026年4月28日

東・名

上場会社名 株式会社ジェイテクト

上場取引所

コード番号 6473

URL <https://www.jtekt.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 近藤禎人

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 岩井孝哲

(TEL) 0566-25-7326

定時株主総会開催予定日 2026年6月25日

配当支払開始予定日

2026年5月22日

有価証券報告書提出予定日 2026年6月19日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		当期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	1,924,950	2.2	75,679	16.5	24,847	△35.4	27,377	△11.3	14,409	△12.9	11,974	△12.7	66,633	—
2025年3月期	1,884,397	△0.4	64,938	△10.9	38,452	△38.2	30,876	△57.4	16,544	△62.2	13,713	△65.9	2,706	△98.1

	基本的1株当たり当期利益		希薄化後1株当たり当期利益		親会社所有者帰属持分当期利益率		資産合計税引前利益率		売上収益事業利益率	
	円	銭	円	銭	%		%		%	
2026年3月期	37.62		37.60		1.6		1.7		3.9	
2025年3月期	40.36		40.34		1.8		1.9		3.4	

(参考) 持分法による投資損益 2026年3月期 519百万円 2025年3月期 1,016百万円

(注) 事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出したものであります。

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分		親会社所有者帰属持分比率		1株当たり親会社所有者帰属持分	
	百万円		百万円		百万円		%		円 銭	
2026年3月期	1,577,696		825,230		790,206		50.1		2,482.33	
2025年3月期	1,565,391		777,469		745,044		47.6		2,340.55	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
2026年3月期	108,495		△52,704		△46,977		137,550	
2025年3月期	80,238		△75,936		△52,076		119,060	

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	親会社所有者帰属持分配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭		円 銭		円 銭			
2025年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	16,534	123.9	2.2
2026年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00	19,102	159.5	2.5
2027年3月期(予想)	—	35.00	—	35.00	70.00		44.6	

3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,880,000	△2.3	90,000	18.9	75,000	201.8	70,000	155.7	50,000	317.6	157.07

(注) 事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出したものであります。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 -社 (社名)- 、除外 1社 (社名)JTEKT BEARINGS CZECH REPUBLIC S. R. O.

(注) 詳細は、添付資料11ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (当連結会計年度における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2026年3月期	318,608,107株	2025年3月期	318,608,107株
2026年3月期	276,278株	2025年3月期	288,238株
2026年3月期	318,329,611株	2025年3月期	339,751,084株

(注) 基本的1株当たり当期利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、添付資料15ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (1株当たり情報)」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	829,608	2.7	20,693	2.3	44,049	△40.1	28,194	△46.9
2025年3月期	808,034	0.1	20,228	△17.3	73,580	0.5	53,097	△4.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	88.56	88.52
2025年3月期	156.27	156.20

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	956,530	450,545	47.1	1,415.16
2025年3月期	942,962	448,916	47.6	1,410.10

(参考) 自己資本 2026年3月期 450,545百万円 2025年3月期 448,916百万円

(注) 個別業績における財務数値については、日本基準に基づいています。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入力可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結財政状態計算書	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結持分変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(当連結会計年度における重要な子会社の異動)	11
(表示方法の変更)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の世界経済は、欧州・中国経済の停滞や地政学リスクの高まりが懸念される中ではありましたが、個人消費や設備投資は堅調に推移し、全体としては緩やかな回復基調を維持いたしました。当社の事業領域においては、米国の関税政策や中国を中心とした競争環境の激化等の厳しさが増す中、付加価値の高い製品の市場投入や、欧州構造改革の断行、原価改善活動の推進により、収益性の改善を図ってまいりました。

当社グループは「JTEKT Group 2030 Vision」の達成に向け、第二期中期経営計画(2024～2026年度)に基づき、ソリューションプロバイダーへの変革を進めております。当期は第二期中期経営計画の中間年度として、本計画に沿った戦略を具現化させてまいりました。

このような状況の中で、当社グループの当連結会計年度の連結業績につきまして、前連結会計年度に比べ、売上収益は405億53百万円(2.2%)増収の1兆9,249億50百万円となりました。事業利益は107億41百万円(16.5%)増益の756億79百万円となり、営業利益は136億5百万円(35.4%)減益の248億47百万円、親会社の所有者に帰属する当期利益は17億38百万円(12.7%)減益の119億74百万円となりました。なお、事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出したものであります。

セグメント別の業績につきましては、次のとおりであります。

① 自動車

売上収益は、欧州・中国での販売減少があったものの、円安の効果に加え、日本や北米等で販売が増加したこと等により、前連結会計年度に比べ338億54百万円(2.5%)増収の1兆3,670億5百万円となりました。事業利益は、米国での関税の影響はあるものの、販売増加に加え、円安や原価改善の効果等により、前連結会計年度に比べ83億73百万円(21.8%)増益の467億17百万円となりました。

② 産機・軸受

売上収益は、北米やアジア等で販売が増加したものの、欧州ニードルローラーベアリング事業の譲渡手続きが完了したこと等により、前連結会計年度に比べ52億円(1.5%)減収の3,470億67百万円となりました。事業利益は、米国での関税の影響はあるものの、円安や原価改善、構造改革の効果等により、前連結会計年度に比べ25億61百万円(29.6%)増益の112億10百万円となりました。

③ 工作機械

売上収益は、日本や北米を中心に販売が増加し、前連結会計年度に比べ118億99百万円(6.0%)増収の2,108億77百万円となりました。事業利益は、販売増加の効果はあるものの、費用の増加等により、前連結会計年度並みの174億40百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産は、その他の金融資産の減少等があったものの、有形固定資産や現金及び現金同等物の増加等により、1兆5,776億96百万円と前連結会計年度末に比べ123億4百万円の増加となりました。

負債につきましては、売却目的で保有する資産に直接関連する負債の増加等があったものの、営業債務及びその他の債務や社債及び借入金の減少等により、7,524億65百万円と前連結会計年度末に比べ354億56百万円の減少となりました。

また、資本につきましては、親会社の所有者に帰属する当期利益の計上やその他の資本の構成要素の増加等により、8,252億30百万円と前連結会計年度末に比べ477億61百万円の増加となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

連結キャッシュ・フローにつきましては、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前利益の計上の他、棚卸資産や営業債権及びその他の債権の減少等により、当連結会計年度は1,084億95百万円の資金の増加となりました。(前連結会計年度は802億38百万円の資金の増加)

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却による収入等があったものの、有形固定資産の取得による支出等により、当連結会計年度は527億4百万円の資金の減少となりました。(前連結会計年度は759億36百万円の資金の減少)

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済や配当金の支払等により、当連結会計年度は469億77百万円の資金の減少となりました。(前連結会計年度は520億76百万円の資金の減少)

これらに換算差額を加算した結果、当連結会計年度末における現金及び現金同等物は1,375億50百万円となりました。

(4) 今後の見通し

当社は「技術をつなぎ、地球と働くすべての人を笑顔にする」というMissionのもと、中長期的に目指す姿としてJTEKT Group 2030 Vision「モノづくりとモノづくり設備でモビリティ社会の未来を創るソリューションプロバイダー」を掲げております。事業で培った技術を活かして新たな価値を創造し、社会課題の解決に貢献したいと考えております。

一方で、当社を取り巻く状況を見渡しますと、地政学リスクの高まりに加え、AI・デジタル技術の進化やモビリティ業界における新興メーカーの台頭等により、競争環境は一段と激化しております。こうした環境下においても目指す姿を実現するため、技術やモノづくりを支える多様な人財を活かして稼ぐ力を強化し、ソリューションプロバイダーとしての新たな価値創出に取り組んでまいります。

2027年3月期の通期連結業績予想につきましては、売上収益1兆8,800億円、事業利益900億円、営業利益750億円、税引前利益700億円、親会社の所有者に帰属する当期利益500億円を見込んでおります。なお、為替レートにつきましては、1USドル155円、1ユーロ180円を前提としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、2020年3月期(第120期)の有価証券報告書における連結財務諸表から、国際会計基準(IFRS)を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	119,060	137,550
営業債権及びその他の債権	368,216	349,546
棚卸資産	257,771	244,409
その他の金融資産	993	12,994
未収法人所得税	1,810	1,227
その他の流動資産	2,430	1,104
小計	750,283	746,832
売却目的で保有する資産	12,559	52,385
流動資産合計	762,843	799,218
非流動資産		
有形固定資産	480,570	498,102
のれん及び無形資産	45,462	35,223
その他の金融資産	190,027	148,299
持分法で会計処理されている投資	17,302	18,366
繰延税金資産	21,228	22,377
その他の非流動資産	47,956	56,108
非流動資産合計	802,548	778,477
資産合計	1,565,391	1,577,696

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	379,649	351,855
社債及び借入金	54,351	70,718
その他の金融負債	3,219	5,002
未払法人所得税	9,627	10,910
引当金	16,499	12,388
その他の流動負債	11,405	3,766
小計	474,752	454,642
売却目的で保有する資産に直接関連する負債	7,497	52,385
流動負債合計	482,250	507,028
非流動負債		
社債及び借入金	186,123	146,404
その他の金融負債	13,635	20,026
退職給付に係る負債	60,779	54,356
引当金	89	129
繰延税金負債	36,493	17,050
その他の非流動負債	8,550	7,469
非流動負債合計	305,672	245,437
負債合計	787,922	752,465
資本		
資本金	45,591	45,591
資本剰余金	101,058	101,056
自己株式	△330	△316
その他の資本の構成要素	67,991	97,287
利益剰余金	530,733	546,587
親会社の所有者に帰属する持分合計	745,044	790,206
非支配持分	32,425	35,024
資本合計	777,469	825,230
負債及び資本合計	1,565,391	1,577,696

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上収益	1,884,397	1,924,950
売上原価	△1,603,106	△1,627,914
売上総利益	281,291	297,035
販売費及び一般管理費	△216,352	△221,355
その他の収益	7,996	5,949
その他の費用	△34,482	△56,782
営業利益	38,452	24,847
金融収益	8,547	16,563
金融費用	△17,139	△14,553
持分法による投資利益	1,016	519
税引前利益	30,876	27,377
法人所得税費用	△14,331	△12,968
当期利益	16,544	14,409
当期利益の帰属		
親会社の所有者	13,713	11,974
非支配持分	2,831	2,434
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益(円)	40.36	37.62
希薄化後1株当たり当期利益(円)	40.34	37.60

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期利益	16,544	14,409
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
FVTOCIに指定した資本性金融商品への 投資による損益	3,655	12,221
退職給付制度の再測定額	△12,347	8,686
持分法による投資のその他の包括利益 に対する持分相当額	33	80
純損益に振り替えられることのない項 目合計	△8,659	20,989
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の為替換算差額	△5,815	30,568
持分法による投資のその他の包括利益 に対する持分相当額	636	667
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	△5,178	31,235
その他の包括利益合計	△13,837	52,224
当期包括利益	2,706	66,633
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者	245	62,404
非支配持分	2,461	4,229

(3) 連結持分変動計算書

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
				FVTOCIに指定した資本性金融商品への投資による損益	退職給付制度の再測定額	在外営業活動体の為替換算差額
2024年4月1日残高	45,591	102,534	△396	—	—	72,791
アルゼンチン連結子会社のインフレーション会計に基づく増減額	—	—	—	—	—	—
2024年4月1日残高(調整後)	45,591	102,534	△396	—	—	72,791
当期利益	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	3,652	△12,320	△4,800
当期包括利益合計	—	—	—	3,652	△12,320	△4,800
自己株式の取得	—	—	△28,839	—	—	—
自己株式の処分	—	△0	0	—	—	—
自己株式の消却	—	△1,473	28,888	—	—	—
配当金	—	—	—	—	—	—
株式報酬取引	—	△2	16	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	△3,652	12,320	—
支配喪失とならない子会社に対する所有者持分の変動	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	△1,476	66	△3,652	12,320	—
2025年3月31日残高	45,591	101,058	△330	—	—	67,991
アルゼンチン連結子会社のインフレーション会計に基づく増減額	—	—	—	—	—	—
2025年4月1日残高(調整後)	45,591	101,058	△330	—	—	67,991
当期利益	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	12,263	8,870	29,296
当期包括利益合計	—	—	—	12,263	8,870	29,296
自己株式の取得	—	—	△2	—	—	—
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—
自己株式の消却	—	—	—	—	—	—
配当金	—	—	—	—	—	—
株式報酬取引	—	—	16	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	△12,263	△8,870	—
支配喪失とならない子会社に対する所有者持分の変動	—	△1	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	△1	13	△12,263	△8,870	—
2026年3月31日残高	45,591	101,056	△316	—	—	97,287

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				合計
	その他の資本 の構成要素	利益剰余金	親会社の所有 者に帰属する 持分合計	非支配持分	
	合計				
2024年4月1日残高	72,791	568,463	788,984	33,786	822,770
アルゼンチン連結子会社の インフレーション会計に基 づく増減額	—	75	75	—	75
2024年4月1日残高(調整後)	72,791	568,538	789,059	33,786	822,846
当期利益	—	13,713	13,713	2,831	16,544
その他の包括利益	△13,467	—	△13,467	△370	△13,837
当期包括利益合計	△13,467	13,713	245	2,461	2,706
自己株式の取得	—	—	△28,839	—	△28,839
自己株式の処分	—	—	0	—	0
自己株式の消却	—	△27,414	—	—	—
配当金	—	△15,436	△15,436	△3,822	△19,258
株式報酬取引	—	—	14	—	14
その他の資本の構成要素か ら利益剰余金への振替	8,667	△8,667	—	—	—
支配喪失とならない子会社 に対する所有者持分の変動	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	8,667	△51,518	△44,261	△3,822	△48,083
2025年3月31日残高	67,991	530,733	745,044	32,425	777,469
アルゼンチン連結子会社の インフレーション会計に基 づく増減額	—	256	256	—	256
2025年4月1日残高(調整後)	67,991	530,989	745,300	32,425	777,725
当期利益	—	11,974	11,974	2,434	14,409
その他の包括利益	50,430	—	50,430	1,794	52,224
当期包括利益合計	50,430	11,974	62,404	4,229	66,633
自己株式の取得	—	—	△2	—	△2
自己株式の処分	—	—	—	—	—
自己株式の消却	—	—	—	—	—
配当金	—	△17,510	△17,510	△2,990	△20,500
株式報酬取引	—	△0	15	—	15
その他の資本の構成要素か ら利益剰余金への振替	△21,133	21,133	—	—	—
支配喪失とならない子会社 に対する所有者持分の変動	—	—	△1	1,360	1,358
所有者との取引額合計	△21,133	3,623	△17,498	△1,629	△19,128
2026年3月31日残高	97,287	546,587	790,206	35,024	825,230

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	30,876	27,377
減価償却費及び償却費	71,794	71,186
減損損失	14,327	7,142
金融収益及び金融費用	440	1,167
持分法による投資損益(△は益)	△1,016	△519
引当金の増減額(△は減少)	6,815	△3,120
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△6,840	△4,593
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	22,719	△6,477
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,375	12,613
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	△10,230	14,649
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△11,257	△2,679
その他	△16,886	20,273
小計	99,366	137,021
利息の受取額	2,524	2,179
配当金の受取額	2,473	2,274
利息の支払額	△5,095	△5,297
法人所得税の支払額	△19,029	△27,683
営業活動によるキャッシュ・フロー	80,238	108,495
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△88,298	△89,491
有形固定資産の売却による収入	5,239	4,278
投資有価証券の取得による支出	△303	△7
投資有価証券の売却による収入	11,196	44,026
その他	△3,770	△11,510
投資活動によるキャッシュ・フロー	△75,936	△52,704
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,249	2,763
長期借入れによる収入	35,274	13,268
長期借入金の返済による支出	△44,925	△39,564
社債の発行による収入	20,000	—
社債の償還による支出	△10,000	—
親会社の所有者への配当金の支払額	△15,436	△17,510
非支配持分への配当金の支払額	△3,822	△2,990
自己株式の取得による支出	△28,839	△2
連結範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△2
その他	△3,077	△2,938
財務活動によるキャッシュ・フロー	△52,076	△46,977
現金及び現金同等物に係る換算差額	△183	9,676
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△47,958	18,489
現金及び現金同等物の期首残高	167,019	119,060
現金及び現金同等物の期末残高	119,060	137,550

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(当連結会計年度における重要な子会社の異動)

前連結会計年度において特定子会社であった会社のうち、JTEKT BEARINGS CZECH REPUBLIC S.R.O.は、2025年8月1日付で保有する全持分を売却したため、連結の範囲から除外しております。

(表示方法の変更)

連結キャッシュ・フロー計算書

前連結会計年度において独立掲記していた「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「無形資産の取得による支出」は、金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度より「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において「投資活動によるキャッシュ・フロー」に表示していた「無形資産の取得による支出」△3,221百万円及び「その他」△549百万円は、「その他」△3,770百万円として組み替えております。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役等が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、市場別の事業本部を置き、各事業本部は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは事業本部を基礎とした市場別セグメントから構成されており「自動車」、「産機・軸受」及び「工作機械」の3つを報告セグメントとしております。

なお、「自動車」は、売上収益の推移等の経済的特徴が概ね類似している事業セグメント「ステアリング」及び「駆動」の2つのセグメントを集約しております。

「自動車」はステアリング、駆動系部品等の自動車業界向け製品の製造販売をしております。

「産機・軸受」は産業機械用ベアリング等の製造販売をしております。

「工作機械」は工作機械、制御機器、工業用熱処理炉等の製造販売をしております。

2. 報告セグメントに関する情報

セグメント間の内部売上収益又は振替高は、市場価格、総原価を勘案して、毎期価格交渉の上、決定しております。報告セグメントの利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出した事業利益ベースの金額であります。なお、事業利益は事業セグメントごとの営業活動から生じる損益であり、管理会計の区分に従って営業上の取引を集計し、本社部門費については経理部門において適切な方法で事業セグメントに配賦しております。

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額	連結
	自動車	産機・軸受	工作機械	計		
売上収益						
外部顧客への売上収益	1,333,150	352,268	198,978	1,884,397	—	1,884,397
セグメント間の 内部売上収益又は振替高	2,883	20,426	25,589	48,899	△48,899	—
計	1,336,034	372,694	224,567	1,933,297	△48,899	1,884,397
セグメント利益(△損失)	38,344	8,649	17,410	64,404	534	64,938
その他の収益						7,996
その他の費用						△34,482
営業利益						38,452
金融収益						8,547
金融費用						△17,139
持分法による投資利益						1,016
税引前利益						30,876
その他の項目						
減価償却費及び償却費	43,347	18,276	10,170	71,794	—	71,794
減損損失	4,502	7,883	1,941	14,327	—	14,327
資本的支出	68,774	18,403	13,056	100,234	—	100,234

(注) セグメント利益(△損失)の調整額534百万円は、セグメント間取引消去であります。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額	連結
	自動車	産機・軸受	工作機械	計		
売上収益						
外部顧客への売上収益	1,367,005	347,067	210,877	1,924,950	—	1,924,950
セグメント間の 内部売上収益又は振替高	2,678	20,794	25,259	48,731	△48,731	—
計	1,369,683	367,861	236,136	1,973,682	△48,731	1,924,950
セグメント利益(△損失)	46,717	11,210	17,440	75,369	310	75,679
その他の収益						5,949
その他の費用						△56,782
営業利益						24,847
金融収益						16,563
金融費用						△14,553
持分法による投資利益						519
税引前利益						27,377
その他の項目						
減価償却費及び償却費	45,593	15,527	10,065	71,186	—	71,186
減損損失	3,006	1,692	2,444	7,142	—	7,142
資本的支出	54,237	15,072	15,665	84,975	—	84,975

(注) セグメント利益(△損失)の調整額310百万円は、セグメント間取引消去であります。

3. 製品及びサービスに関する情報

「1. 報告セグメントの概要」に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

4. 地域に関する情報

① 外部顧客に対する売上収益

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
日本	706,585	732,640
北米		
アメリカ	395,047	428,912
その他	92,986	97,009
欧州	212,054	199,850
アジア・オセアニア		
中国	175,008	150,435
その他	259,419	270,741
その他	43,295	45,361
合計	1,884,397	1,924,950

(注) 1 売上収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2 欧州につきましては、売上収益の一国に係る金額が連結売上収益の10%を超える国はありません。

② 非流動資産

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
日本	280,410	288,974
北米		
アメリカ	76,868	83,720
その他	23,371	28,152
欧州	19,671	5,027
アジア・オセアニア		
中国	47,968	45,995
その他	74,711	81,351
その他	11,729	10,422
合計	534,731	543,644

(注) 1 持分法で会計処理されている投資、その他の金融資産、繰延税金資産を含んでおりません。

2 非流動資産は無形資産と有形固定資産の合計であります。

5. 主要な顧客に関する情報

当社グループの主要な顧客はトヨタ自動車㈱及びそのグループ会社であり、全ての報告セグメントにおいて売上収益を計上しております。

(単位：百万円)

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
735,181	821,441

(1株当たり情報)

親会社の所有者に帰属する基本的1株当たり当期利益及び希薄化後1株当たり当期利益の算定上の基礎は以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
基本的1株当たり当期利益算定上の基礎		
親会社の所有者に帰属する当期利益(百万円)	13,713	11,974
親会社の普通株主に帰属しない当期利益(百万円)	—	—
基本的1株当たり当期利益の計算に使用する 当期利益(百万円)	13,713	11,974
期中平均普通株式数(千株)	339,751	318,329
基本的1株当たり当期利益(円)	40.36	37.62
希薄化後1株当たり当期利益算定上の基礎		
基本的1株当たり当期利益の計算に使用する 当期利益(百万円)	13,713	11,974
当期利益調整額(百万円)	—	—
希薄化後1株当たり当期利益の計算に使用する 当期利益(百万円)	13,713	11,974
期中平均普通株式数(千株)	339,751	318,329
譲渡制限付き株式報酬制度による普通株式増加数(千株)	150	150
希薄化後期中平均普通株式数(千株)	339,901	318,479
希薄化後1株当たり利益(円)	40.34	37.60

(重要な後発事象)

該当事項はありません。